

令和3年5月20日発行

| 出合いに感謝

去る令和3年4月5日、弊社代表税理士浅田益宏が、誤嚥性肺炎により享年83歳で永眠致しました。

昭和40年、若干27歳で独立開業してから56年間、『お客様のために』寄り添い徹底的に考え闘う、誰よりも熱く大きい税理士、一方家庭では、手のひらで転がされ続けた自称愛妻家でした。

生前皆様から承りました多大なるご厚意に社員一同心より感謝申し上げます。



脳を涸らすな
情熱に限界はない
自分に厳しく忠実に
感謝されるために
浅田益宏

働き方改革による法改正について

「働き方改革」とは、『働く人々が個々の事情に応じた多様で柔軟な働き方を、自分で「選択」できるようにするための改革』とされています。その「働き方改革」の流れを受け、労働関係の法改正が続いています。今年の子な法改正を挙げてみます。

今年施行の子な改正一覽

改正事項	施行日	概要	対象
子の看護休暇・介護休暇の時間単位の取得	令和3年1月1日	子の看護や家族の介護をする労働者に対し、休暇の時間単位での取得が可能に。	すべての企業
障害者の法定雇用率の引き上げ (2.2%→2.3%)	令和3年3月1日	義務付けされている障害者雇用率を従来の2.2%から2.3%へ引き上げ。	常時雇用する労働者数が43.5人以上の企業
同一労働同一賃金の中小企業への適用	令和3年4月1日	正規労働者と非正規労働者との間で基本給や賞与、福利厚生を含む待遇差を設けることの禁止。	中小企業
70歳までの就業機会の確保（努力義務）	令和3年4月1日	70歳までの定年引き上げや、70歳までの継続雇用制度の導入等、就業確保措置の導入を努力義務化。	定年を65歳以上70歳未満に定めている企業等

来年以后も法改正が予定されています。企業としては、法改正の内容を理解・検討した上で漏れがないように対応する必要があります。

知っておきたい敬語の基本

テレワークの普及により、メールやチャットなどの文字のやり取りが増え、敬語で文章を書く能力がいっそう求められるようになりました。敬語と言っても、大きく3つの種類に分けられます。

「丁寧語」「謙讓語」「尊敬語」です。敬語の中でも、特に間違いやすいのが、尊敬語と謙讓語の使い分けです。尊敬語は、相手や相手の身内について直接的に相手に敬意を表現するの対し、謙讓語は自分を控えめに表現することで相手に敬意を示します。

基本形	尊敬語	謙讓語
言う	おっしゃる	申し上げる
来る	いらっしゃる・お越しになる	伺う・参る
見る	ご覧になる	拝見する
聞く	聞かれる・お聞きになる	伺う・お聞きする・拝聴する
食べる	召し上がる	いただく
会う	会われる・お会いになる	お会いする・お目にかかる

今まで以上に言葉遣いに注意し、正しい敬語を使いたいものです。